

藤田 まこと

No. 3 議会だより

六月定例会

発行者 藤田 まこと
事務所 青森市中央1丁目22-5
青森市議会
社民党・市民の会控室
TEL:017-734-5692
FAX:017-722-8902
印刷所 スタジオとまと
TEL/FAX:017-761-2770



日々暑さが増し、例年より厳しい夏となりそうですが皆さまにお

かれましてはいかがお過ごしのことでしょうか。熱中症を防ぐため時々飲み物を口にするようにして健康にご注意ください。

さて、青森市議会議員に当選させていたでいて、あっという間に半年が過ぎました。12月・3月・6月の定例市議会、都市建設常任委員会、交通対策特別委員会、青森地域広域事務組合（議長）などでの質問、役職任務において、青森市民の役に立てるようにと日々勉強に励んでいます。市役所に関係した悩みごとや地域での問題などありましたら、遠慮なくご相談いただければ幸いです。皆さまからの意見や相談をいただくことによって、私もより一層勉強ができますので、よろしくお願い致します。

青森市議会議員

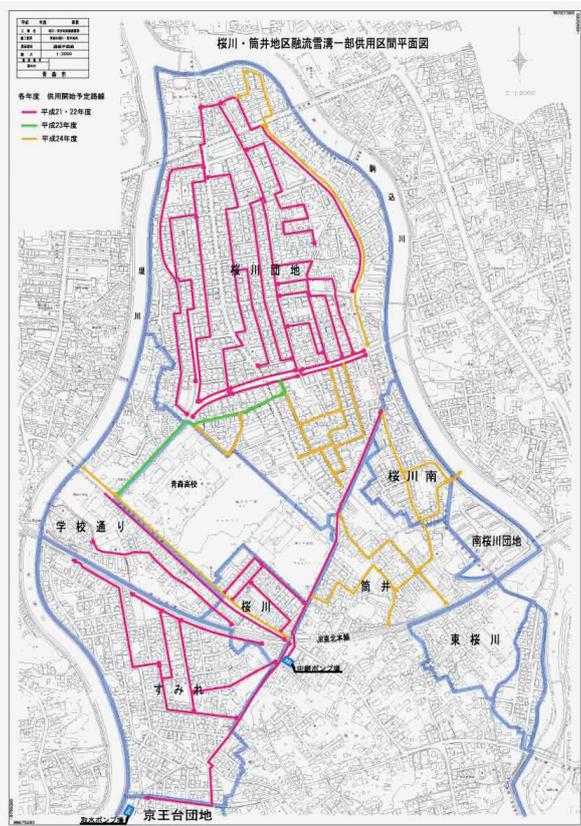
藤田 まこと

桜川流雪溝を視察

今冬から運用を始めた、桜川地区の流雪溝を担当課に案内していただき、取水ポンプ場、送水ポンプ場を見学、一部地域の水路も見てきました。京王台地の取水場から引き上げられた河川水は、中継ポンプ場から各箇所へ送水され、各流雪溝を経由し駒込川・堤川の5カ所から放流されていました。中継ポンプ場から、最後の川に流れでる水路との高低差は約4mあり、自然の流れで排雪されていました。

地域の年配の人に話を聞いたら「これまで近くに雪捨て場はあったが、上り坂が段々厳しくなって大変だった。近くに雪が捨てられるようになって大変良かった」と感想を言っていました。

総工費は約25億円。流雪溝ができて毎年の除雪費は変わらないことには驚きました。



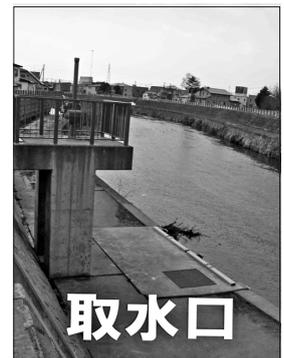
融雪溝とは

流水を止水板で堰止めて、水の熱エネルギーを利用して雪塊を融解させるものです。

裏面に続く！



流雪側溝



取水口

一般質問項目

- * 災害時の対応について
- * 農林水畜産業について
- * 業務委託料の積算について
- * 小牧野遺跡について



災害時の対応について

東日本大震災後の検証委員会の設置について、災害時の食料供給の拠点を考えるはないか

答弁

震災当時、現場で対応した職員の意見、「市民と市長のなんでもトーク」の参加者から寄せられた意見、「あおもり市民一〇〇人委員会」広報広聴課等に個別に寄せられた市民からの意見などを参考にし、災害対策本部の主要な業務を所掌する課の課長級によるプロジェクトチームを設置して、

○災害時の初動対応 ○市民への広報のあり方 ○避難所の開設手順とその管理・運営 ○備蓄物資のあり方

○食糧、燃料等の確保 ○災害時応援協定のあり方など、特に災害応急体制全般について検討を進め、できるだけ早期にこの検討内容を取りまとめ、本市の防災対策に反映する。

農林水畜産業について

農業・水産・繁殖各センターにおける研究について

答弁

農業指導センターでの試験調査については、野菜・花き・組織培養の三部門で実施しており、試験調査の成果については、講習会・現地検討会などにおいて農家への普及に努め、農業振興を図りたいと考えている。

水産指導センターでは漁業経営の安定と、つくり育てる漁業を推進するため、水産物の種苗生産及び各種調査、研究を実施している。

畜産振興センターは地域に適した肉用牛、特に日本短角種（八甲田牛）における飼育管理技術の試験調査や指導業務のほか、家畜の払下げや伝染病の予防対策等を行い、本市の畜産振興に努める。

業務委託料の積算について

小学校給食運搬業務の委託料の設定はどのような根拠で行われているのかお示し下さい。

小牧野遺跡について

縄文遺跡群の世界遺産登録に向けた、小牧野遺跡の整備計画についてお示し下さい。

予 算 委 員 会

一 質問項目 一

1. 青森市内における小水力発電の状況について
2. 福島原発事故による農産物の風評被害対策について
3. 耕作放棄地を被災地の農業被害者支援対策に活用できないか
4. 青森駅周辺整備について
5. りんごの着果不足に対する実態調査について

りんごの着果不足に対する実態調査について

答弁 特に今年のみずの結実率は、平年より20数%悪くなっているが、今後の動向については、県とも協議をし対策を講ずる。

福島原発事故による農産物の風評被害対策について

答弁 リンゴの海外輸出に関しては大きな落ち込みを見せているが、県を中心に青森リンゴの安全性を海外にアピールする行動をしている。

農産物を中心とした風評被害対策として、青森市においても測定値を公表し対策を講じる。市民の食の安全を守るため卸売市場内の事業者の測定器購入の補助を行い、水際での対策も講じる。

☆ご意見・ご要望をお待ちしています☆

社民党・市民の会控室 藤田 まこと

TEL:017-734-5692 FAX:017-722-8902

ホームページURL:http://www.geocities.jp/fujitamakoto_aomori